

# ケアプラン有料化問題

大阪市内

居宅介護支援事業所

緊急アンケート結果

報告書

2019年11月15日

大阪社会保障推進協議会

介護保険対策委員会

## 1 調査の目的

介護保険見直しの中で検討されているケアプラン有料化について、居宅介護支援事業所のケアマネジャーがどのように受け止めているか（賛成・反対等）、ケアプラン有料化の予測される影響等について、緊急に調査を行い、国等へ発信していく。

## 2 調査の対象

大阪市内の居宅介護支援事業所

大阪市の「ハートページ」2019年版に掲載されている 984件

## 3 調査期間

2019年11月7日～11月15日

4 各事業所にアンケート票をFAXで送信し、回答記入の上 FAXで返信していただき回収・集計する

## 5 返信・回収結果

312件（回収率 31.7%）

アンケートよびかけ

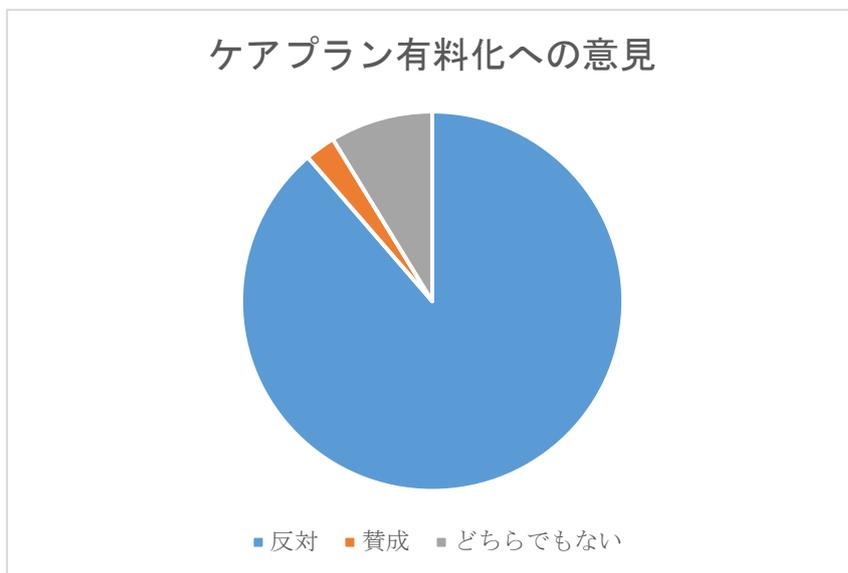
## ケアマネジャーの皆様の声を 厚生労働省に届け、改善を求めます

国は、2021年度の介護保険制度見直しに向けて、「ケアプラン有料化」（居宅介護支援への利用者負担導入）を検討しています。ケアプラン有料化は利用者・ケアマネジャーにとって非常に大きな問題ですが、国は現場のケアマネジャーの声を全く聞かないまま検討をすすめています。私たちは国に対しケアマネジャーの声を届けるために緊急に大阪市内ケアマネジャーアンケートを行うことになりました。また、大阪市のケアマネジャーの中で大問題になっている「要介護認定の大幅な遅れ」問題についても併せてお聞きし、大阪市に声を届けたいと思います。ご協力をお願い申し上げます。（このアンケート結果は、大阪社会保障推進協議会ホームページで公表するとともに、厚生労働省と大阪市に届けます。なお、完全に匿名で集計処理しますので安心してお答えください）

### 1 ケアプラン有料化（居宅介護支援への利用者負担導入）

#### （1）ケアプラン有料化についてどう思われますか。

～ 88.1%が反対、賛成は2.6%



反対	賛成	どちらでもない
275	8	27
88.1%	2.6%	8.7%

ケアプラン有料化については。「反対」が88%、「賛成」は2.6%、「どちらでもない」が8.7%と、圧倒的多数が反対であった。

## (2) ケアプラン有料化によって予測されること

～「過剰要求」(82.1%)、「サービスを削る」(75.3%)、「ケアマネに負担」(75.3%)

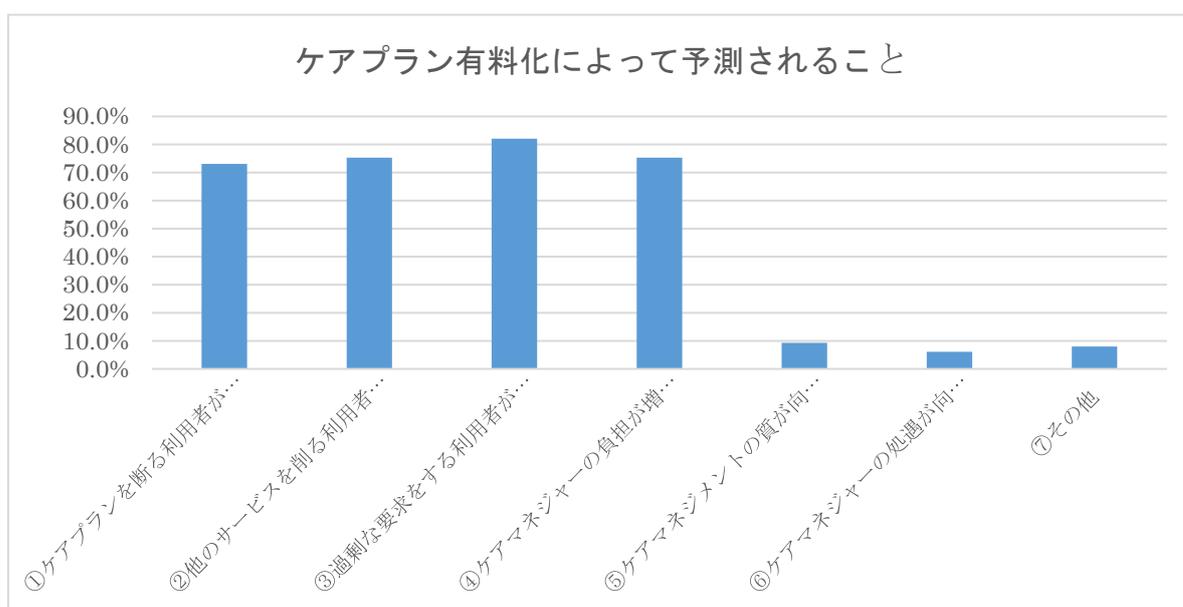
ケアプラン有料化によって予測されることはどれでしょうか？(複数回答可)という問いに対しては、最も多かったのは「ケアマネジャーに対し過剰な要求をする利用者・家族が出てくる」(82.1%)であった。「説明、徴収、事務管理などケアマネジャーの負担が増える」(75.3%)、「経済的負担のため他のサービスを削る利用者が出てくる」(75.3%)、が同数の回答で、「ケアプランを断る利用者が出てくる」も73.1%であった。

多くのケアマネジャーは、有料化で利用者との関係性が歪むこと、経済的負担が利用抑制になり、ケアマネジャーの負担もますますことを危惧している。

「ケアマネジメントの質が向上する」は9.3%、「ケアマネジャーの処遇が向上する」は6.1%とわずかで、ケアマネジャーの大多数は有料化のメリットはないと考えている。

### ケアプラン有料化によって予測されること

回答	①ケアプランを断る利用者が出てくる	②他のサービスを削る利用者が出てくる	③過剰な要求をする利用者が出てくる	④ケアマネジャーの負担が増える	⑤ケアマネジメントの質が向上する	⑥ケアマネジャーの処遇が向上する	⑦その他
件数	228	235	256	235	29	19	25
率	73.1%	75.3%	82.1%	75.3%	9.3%	6.1%	8.0%



### (3) ケアプラン有料化についてご意見をお書きください

自由記述にも多くの生の声、訴えを寄せていただいた

有料化することで、ケアマネジャーの質向上となるという意見を耳にするが、全くもって納得できない。 法定研修や法定外研修を受講しまくって、まだ質を求められるのは憤慨。
介護保険料、一、二割負担の費用が高くなり、利用者様・家族様から費用が高いと苦情が多くあります。
ケアマネの仕事内容がわかっていなく、見えにくいとため払いたくないと言われる利用者さんや、要支援の人の場合がどうなるのかわからない。
有料化により、過剰な要求が増える可能性があり、公平中立の立場をつらぬくことが難しくなると予測されます。
介護保険制度の崩壊
一人ケアマネはやってはいけないので、とめるしかありません。
生活保護者のみ据える
断固反対します
有料化することによりケアマネジャーに対して何でもしてくれると思いがちになることが多くなる。
居宅支援事業所の人員整理、倒産が増える可能性
有料化により単品のプランでは事業所がセルフプラン作成代行を施行し、事業所の都合で良いプランになると思われます。
ケアマネジャーの個々のスキルで差が生じる。(現在もそうだが・・・)
困難事例やネグレクト、セルフネグレクトの増加。ケアマネがかかわれなくなる。
内容的にわからなくても有料になることへの反発は大きいと思われる。要求がエスカレートしていくことは考えられる。
本人・家族の「思い通り」にケアプラン作成を要求される懸念がある。 ケアプランの公平・中立の立場が守れなくなるのではないか。
公平な立場が確立しにくい。
自己作成での依頼が増え、ケアマネ、役所の負担が増える。
お金を払っているからと必要以上のケアマネの支援を要求してくる。
利用者集客のため、サービス等業者が付加価値サービスとして、セルフケアプランを行い、結果ケアプラン作成そのものの主旨が変わっていきそう。
ケアマネジャーの研修が大変なので処遇が向上することを希望する。

個人的にはデメリットしか思い浮かばない。
その中立の立場でのケアマネの料金は100%介護保険から決められたと思うし、他のサービスとの意味が違うと思うので有料化すべきではないと思う。
本来、家族やヘルパーがすることでも、ケアマネに頼んでくる人が多い(わかっていてそうしている)のにケアプランが有料化になったら「お金を払っているからやってくれて当然」となって、そういう依頼が増えると思う。ただでさえ忙しいのに・・・。
有料化を行うことで利用者の私的、個人の都合などの過剰な要求をする利用者・家族が出てくる可能性が高くなると考えます。
ケアプランの実行により要介護認定が改善(例:要介護5→3、要介護→要支援など)されればケアマネのプラン料を上げることができれば、有料化もありだと思う。
有料化には全面的に反対です。
有料化することで本当に受ける必要のある方がサービスを利用しなくなる可能性が高い。
プランを有料化にし利用者が作成した場合はサービス事業所のみ紹介のみの関わりにして欲しい。国の方針が曖昧すぎてどのようにしたいのかわからない。
利用料ケアプランが有料となれば、介護保険を利用できない人が多くなる。金持ちと生活保護の人しか利用しなくなる。介護保険制度の目的と理念が崩れる。
利用者・家族の要求が強くなると思われる。
自己プランをされる方に大阪市がどれだけフォローされるのか、その仕事までCMにとんでくるのはかないません(今は手伝っています)
介護が本当に必要な利用者が経済的な理由で介護が受けられなくなることが起こり得る可能性がある。
介護サービス費でも負担である利用者が多く経済的な負担が増え、必要なサービスを削られる可能性がある。ケアマネの業務が増える。
利用者様のご負担が増え、CMに対しても要求が増え、良い事はないと思う。
今でもケアマネの業務は多忙です。これ以上の負担をかけないでほしい。
どこまでケアマネの負担を増すつもりですか？徴収できないときは何度も催促する必要も出るのでは？このような状態では通常の訪問もしづらくなるのでは？
利用者さんの金銭的負担が増え、サービスを減らす人も出てくると思う。プランを自己作成できる人の方が少ないと思う。質問に来る人で介護保険課が混雑すると待ち時間が長くなるので困る。
今まで負担がなかった為、何でも心を持って対応ができた。お互いの信頼関係が金額で左右されるようになることが辛い。

<p>CMは何度訪問してもどんなに困ったことを処理しても請求しない。現金を取り扱わないことが信頼して相談できることにつながっていると思う。悪徳CMが出て不正な請求をすることも考えられる。</p>
<p>業務負担を増やさないでほしい。</p>
<p>現在でも過剰な要求をする利用者・家族がいるのに、負担額があるとなると、今以上に要求してくると思う。理解のある方の方が少なく感じる。認知症で独居の方等には特に理解されない。</p>
<p>介護保険利用し、利用料を支払っている人も生活保護の人との差が出る。</p>
<p>今でも無償でサービスしてるところが多いのに、利用者に負担があるとケアマネ業務外が増えそう。</p>
<p>やはり②晩の経済的負担により、他のサービスを削る利用者が多く出てくると思われます。</p>
<p>絶対間違っている。</p>
<p>有料化により、公正中立な立場でなくなると憶測が生じ、不信感につながりかねません。有料化は絶対にしてはいけません。</p>
<p>⑤と⑥はありえない経済的理由で必要な支援が受けられない人がたくさんいる中、今以上の負担は考えられない。有料ということで異常な要求をされることも目に見えている！！「今すぐ来い、すぐ電話に出ろ」現在もこのように要求がある中、もっとモンスター的になる。料金の徴収までできるはずがありません。どんどんケアマネ負担が多くなります。大反対！！</p>
<p>有料化により、サービスの要素が増えると思う。支援では包括が担当なので有料化でも良いと思うが一部委託という制度がありややこしい。</p>
<p>ケアマネジャーは相談機能があるため、有料化にすると利用をためらう利用者がいるのではないか。</p>
<p>有料化になることでプランを自己作成と希望し書類が満足に書けず、ボランティアでケアマネが記入することになる。</p>
<p>ケアマネの減少とセルフプランを包括に求めてくる(利用者がサービス使用のためにお金がかからない)。結果・包括の人手不足、とどのつまり介護保険料の値上げとなると思う。</p>
<p>事務管理の業務、説明負担は現在の業務量で事務員人件員増となると経営が難しい。</p>
<p>有料化により利用者の立場が強くなり無理な要求も出てくる。そして悪質なCMは無料にして事業所内の訪問介護、出入り用をすすめる場合も。</p>
<p>「お金がかかるから使わない」と本当に必要な方のサービスに制限がかかると思う。</p>
<p>今でも年金生活でサービスを削られている利用者がおられます。これ以上経済的負担が増えると本当に必要とされている方が介護が受けられなくなってしまいます。</p>

<p>金銭が発生することで過剰な要求をする利用者、家族は少なからずいると思います。団塊の世代等、特に。利用者の理解を優先して欲しいです。(介護保険の制度)</p>
<p>認知症で独居の利用者が増えていく中で、お金を徴収することは結構時間がかかり、問題が出てくると思います。</p>
<p>介護保険制度が成立した原点に立ち返っていただきたい。何故プラン料を保険料でまかなうようにしたかを再度考えていただきたい。ケアマネの事務仕事も増やす。本来業務を。</p>
<p>ケアプラン自己作成が増加すると思う。必要なサービスを適切なタイミングで入れるのが難しくなると思う。有料化により利用者負担が増えるだけで介護報酬は増えないのでケアマネジャーの処遇は変わらないと思う。</p>
<p>権利者意識が強くなり、過剰な要求サービス利用の強要、適切なプランが難しくなる。不要なサービスについての強要、断ればケアマネを言いなりにプラン作成する人に利用者が集まりそういう人が利用者・家族にとってのいいケアマネという評価につながると思います。</p>
<p>利用者負担をこれ以上増やすことは反対。</p>
<p>現状でも利用者より過剰な要求される方がおられるのでその度合いがますます強くなりケアマネの心身負担が増大すると思います。介護保険料支払っているから「使わな損」という方もおられます。</p>
<p>同じ利用者で1ヶ月に2回3回サービス計画書を作成しなければならない時、利用者様は納得して下さるでしょうか？有料化になればそんなにプランはいらないという。</p>
<p>有料化により中立公平な立場が失われる。断固反対です。</p>
<p>支援の方は集金はどうするのですか？毎月訪問？振込手数料まで引かれたらもう支援は持ちたくない。無駄なサービスを減らしたいと思うが利用者の意向・ヘルパーの負担を考えるとできないときもある。要支援1・2をばっさり、または、居宅の仕事をいっそのことばっさりなくしたほうがいいと思う。</p>
<p>経済的余裕のない方は、相談することにも躊躇う内、身体機能が悪化することにつながるのではないかと？</p>
<p>自己作成の利用者やその家族が出た場合、区役所の介護保険課の窓口が混みそう。</p>
<p>上記のことが全て当てはまりますが根本的な解決をしていかないと問題が浮上してくる繰り返しです。</p>
<p>ケアマネの有料化は利用者のサービスを適切に把握するための動きを制限するおそれがあります。初めて介護サービスを利用される方は介護度がわからないため、ケアマネが動くことが多いからです。</p>
<p>少ない年金でケアプラン料金を支払わないといけないのは生活の負担となり食費を削る人も出てくると思います。過剰な要求をする利用者・家族が出てくると思います。</p>

千円を超える負担は利用者にとっても大きい。特定事業所などとの負担金の差が大きく不公平感もある。
有料化になることで、ケアマネ自身がサービスの質の向上に対する意識が強まるならいいことだと思います。
「俺は金を払ってるんだ！」と言い、無理難題なことを押し付けられる可能性が高い。ケアマネがただの御用聞きになる可能性が高い。貧困層がサービスを受けられなくなると思われる。
自己作成が増え各事業所が個人対応に追われるのでは？
要支援の方に対してのアセスメントや計画書等の簡素化を希望する。(ケアプラン料に見合わない仕事量である)
現在でも CM の仕事量が多いのに有料化することにより給与が上がるわけでもなく「CM 行を辞める人が増えてくる」と感じます。
有料になることで逆に公平性が低下しやすい。
ケアマネの手間が増える
有料化になることで利用者が混乱したり、利用者減につながるのではないか。過剰要求で訪問回数も増えるのではないか。
利用者の一割負担でサービスの利用を抑えている人がいるのにもっとサービス利用を抑える人が増える。介護保険サービスの意義が壊れる。
介護保険以外の役所への代行等を一部有料にすればいいかと思います。
⑥について、対価が上がるなら加算等をつけてもいいのでは？
今でもヘルパーはいろいろしてくれるのに、ケアマネは来て話し聞いて印鑑押して帰るだけといわれます。必要だからサービスを紹介していてもバックマージンがあると思われていたりするのに、お金がからむのは心配です。
反対！
特に要支援者が介護サービス利用の時に必要なのに我慢するケースが出てきて、介護予防の機能が十分に働かなくなると思う。
「自己負担分を支払っているのだから、要求どおりのプランを立てるように」と要求する利用者が出てくる。利用者の希望通りのプランを立てるケアマネジャーが求められる。
今のケアプラン料でいかにケアマネが動いているか、安いか、が利用者にわかっていただける。
今でも行政のまわしものとの評価をされたこともあるので、もっと様々な批判が出ると予想される。無茶を言う人も増えると思われる。公平性が保てなくなる。
プランにならないケースの相談も多々あり、ケアマネの中にもお金が発生しなければ相談にはのらないという人が必ず現れる。

主ケア要件に数ヶ月満たず、今期中廃業予定ですがそれだけでなく徴収などと考えると廃業を決めていました。1人CMでほぼ無休無給ですので。
困ったことを相談するのに、お金がかかると考える人は、更に相談相手がいなくなる。一人暮らしが多く、現在でも過剰な要求があるのに、更に増えてしまう。
有料化することで未納の方が出た場合、お支払いを請求することで関係性が崩れる可能性がある。有料化を通して質が上がるつながりがよくわからない。質というのなら国が言っているケアマネの質とケアマネが思っているケアマネの質が違うと思うので、そこを考えないといけないのでは、と思う。
ご利用者さんはほぼプランに興味がない。
役所の仕事として欲しい。
自己負担発生は利用者に対してかなり理解が難しい。
利用者様の負担が大きくなっており利用を控える方が増えてくると思われる。
処遇が改善しないなら個人的に廃業します。
事務量が多く、家族からの要求も高くなってきています。有料化することによって更にケアマネ業が大変になるのでは。
有料化しなかったもとの経緯を考えてほしいです。誰でも気軽に介護の相談や利用を促すためだったのではないのでしょうか？
中にはケアプランが何年も同じで、変更なしの利用者がおり(プランの見直しや担会をしても今のサービスに満足しているとの理由で変わらない)そういう方のプラン代を毎月いただくことに納得してもらえるのか？
請求や国保連との手続きなど、より一層業務が複雑化してしまうので利用者、現場共に混乱すると思います。
年金カツカツで生活している高齢者にケアプラン料まで負担させるのは難しい。必要な介護サービス利用が控えられその結果、生活困難に陥る高齢者が激増すると考える。
そうでなくてもクレマーが多くケアマネにとってはストレス、業務膨大となっているのに有料化になるとクレマーの数がもっと増え、今までクレームを言わなかった人までもが言い出すこと間違いありません。
無理に自己作成をする利用者が増え過剰サービスを位置づけるケースが増える。
有料化によるメリットよりもデメリットの方がはるかに大きいと思われる。これ以上利用者負担がかかるなら介護保険が存在する意味がない。
今でもケアマネは利用者から何でも屋と思われるので過剰な要求が増えると思う。

<p>セルフプランの利用者も笛、精度を理解していない利用者から無理難題をサービス事業所に要求される可能性がある。また、セルフプランの代行する事業所も出てくる可能性がある。</p>
<p>有料化による説明はまたケアマネである。単に財難を理由にこの開始するのはおかしい。初めからするべきである。財政難ならどうしたら回るか国が考えるべき。</p>
<p>プランにならないケースの相談も多々あり、ケアマネの中にもお金が発生しなければ相談にはのらないという人が必ず現れる。</p>
<p>特に③が予想される。中立公正な立場が崩れる。</p>
<p>本当に必要な人がお金の問題からかわりすらできなくなります。(払えないから CM との契約すらしない)</p>
<p>自己作成し、好きなプランを作成し、必要なサービスを利用できなくなる。</p>
<p>利用者への負担が大きくなると共に、自己作成のプランで適したサービス導入が選択されないようになる。</p>
<p>有料化するのであれば、ケアマネジャーの業務負担軽減をセットにして欲しい。サービス利用がなかなか結びつかない困難事例に対する加算がほしい。有料化すればそういう相談は受けにくくなる。</p>
<p>ケアプラン有料化になると、利用者負担が増大になり本来必要なサービスを受けられない人も出てくる。ケアプランが有料化になると、費用負担を理解できない利用者宅への訪問困難・拒否が出たりする。ケアプランが有料化になることでケアプランに対する関心が高まるところがサービス業者と癒着しているのではと不信感が出てくる可能性もある。</p>
<p>セルフプランによりサービスを悪用する事業所が増加し利用者にとって不利益が生じる。</p>
<p>やってみないとわからない。</p>
<p>自己負担が増えることで必要な方のサービス利用拒否が考えられる。ケアマネの業務負担が増える。</p>
<p>国は介護の質を上げると言ってケアマネだけに研修を増やしていたり、受験資格を変更する等、今回の有料化も含め、ケアマネを不要と考えているのだろうか。</p>
<p>何故いまさら。予測して対応する機関のはずが、全て後手後手。国のあり方を見直すべし。</p>
<p>低所得者の方に負担になり、本当に必要な方の利用ができなくなると思います。</p>
<p>③に関しては今でも過剰と思われる。 消費税の増税分を福祉に充てる等と言いながら一体その金はどこに回しているのか。福祉部分は値上げ悪化の一方ではないのか。</p>

年金生活の人は少量の負担が増えるだけでも死活問題である。ケアマネの負担増は利用者のためなら仕事なので仕方がないと思う。プランを全てセルフプランにするなど大改革をしないと、あまり意味がないと思う。利用者も各事業所も本当に何が必要か考えるのではないか？
利用者の選択する権利が少なくなってしまう。中立公平の機能低下が懸念される。
有料化によりケアマネが淘汰され、数が減り、サービスを受けられなくなると思います。
相談業務でお金を取っているところはないため、利用者からのクレームが増えると思われる。
大反対です。困ります。
有料化になれば、ケアマネとしての立場(公平中立)は確実になくなる。負担額をもらうためのケアプラン(言いなりやお世話型)に切り替えないといけなくなる。
絶対にダメです。利用者ファーストでお願いしたいです。
サービスについて事業所により加算をつけ、支払い料金がそれぞれ違うプラン代を有料化することによりケアマネの仕事に対し金を払っているからするのが当たり前になり軽視される。
各事業所が加算を多くつけている上に、ケアプラン代まで1～3割負担されることは必要なサービスを削ることになる。使える単位数が増えても負担が大きくなる。
利用者の方の負担が今以上に増やすことは反対です。CMの質の向上にはつながるのではと考えます。今以上に雑務が増えるのは時間が足りないです。
有料化にするのであれば緊急訪問時の対応時にもその都度加算してほしい。生活保護受給者も平等に自己負担してほしい。
高齢者の孤立化、格差等、また、セルフプランやサービス事業者によるケアプランにより、自立支援を抜きにしたサービス導入になるために介護保険制度の目的よりかけはなれてしまう。
有料化により、気軽に相談する機会を減らしてしまい、本当に必要な人が適切にサービスを受けられなくなる。それによる重度化、孤独死、家族の負担増を招く。
サービスが必要な方であるが拒否されることが見受けられる。ケアマネの存在をも拒否されると介護難民が増えるのではないかと懸念する。
事務管理が増えるので大反対
契約と解約の繰り返しが多くなると思う。困ったときだけのケアマネジャー、必要なときだけ相談があると思われる。
利用者への金銭的負担が増えることでサービスの利用が難しくなる。
介護保険本来の目的が果たせなくなると思います。

有料化に伴い、プランの内容に対して、ご家族・利用者様ができることできないことなど要求が増え対応に困ります。
既に介護保険制度が世の中に定着しているため、無料にする必要はないと思います。有料化によってケアマネジャーの仕事の範囲を明確にすることができる(その必要がある)と思います。
ケアマネジャーの負担増、また、事務仕事が増えます。
中立性がなくなる。困っている方が経済的余裕がない場合には重症度が増す。
有料化になると過剰な利用者の要求に対して、今後も利用してもらうことを考えてしまい、ケアマネ業務外のこともしてしまい、結果としてケアマネ全体の仕事が増えてしまう。(周りのケアマネがやっているのに、自分はやらないということですらなくなる。)
介護保険を利用する入り口で躊躇する人が出てくるとされる。
介護保険料を支払っている上に有料化にするのはおかしい・
何でもケアマネに言えばしてもらえるとと思っているご利用者がおられる為、金銭面での負担も必要では・・・ただ徴収に手がとられるのでは・・・
有料化により、自己作成を選択することが可能になるのか。
有料化により断ったりサービスを削る利用者が出るのが予想され、メリットよりデメリットの方が大きいと思われます。
現場の CM としては、メリットは何もない。ただ財源的に負担が減るだけ。ほぼ CM と契約しなければ介護サービスの契約や利用が難しい現状なのにケアプランを有料化することはそもそも介護保険の利用の敷居を上げることになる。皆保険なのに使いにくいということになるのでは。
利用者のほとんどが経済的に余裕のない方なのでとても心配です。
あつてはならないことだと考える。
政府が決めたなら仕方ないと思う。ただ CM は続けないかもしれない。辞めるかも・・・
セルフプランが増え、ケアマネジメントの質が低下する。結果無駄なサービスが増えて、介護報酬(社会保障費)が増大することになる。国、財務省の役人や学者など現場の実状をわかっていない。意味のない社会保障費用減策である。
どんなものにもメリットとデメリットがある。
利用者利用者家族の負担があるので今までどおり負担なしの方がいい。
利用者の希望通りのサービスが有先し、本当に必要なサービス計画ができなくなる恐れがある。介護難民が増える。
自己作成が増えると各事業所(サービス提供先)が混乱するでしょうね。もうケアマネ制度やめて役所が全て給付管理されては？利用者の家族の負担も増えるでしょうね。

介護サービスの経済的負担が増える中、ケアプランまで有料化になるとは望ましくないと思います。低所得者軽減等考慮があるなら考えても良い。
相談業務が有料になると、本当にサービスが必要な方もサービスを検討しなくなる可能性がある。
初期対応や軽度の方の対応に遅れが出る。問題が深刻化してから介護サービスを利用となるおそれがある。
高齢者の方々の経済的負担が増し、受けたい社会資源を受けられなくなり、より良い生活を目指してのケアプラン作成もできなくなる。
ありえない！！絶対反対！！介護保険の理念は？
⑤有料化だけでは向上しないと考える。⑥ありえない。生活保護受給者への関心度が上がる。
軽度の方がセルフプランを選択され、重度または支援を必要とする方のサービスに専念できる反面、予防というケアマネの視点がないことで重度化が考えられる。
本人の意向に合うケアマネジャーが増えて、本人の判断した利用がすすみ、給付は増え、介護度は重症化がすすむことになると思います。
軽度の方がセルフプランを選択され、重度または支援を必要とする形のサービスに専念できる反面、予防といケアマネの視点がないことで重度化が考えられる。
絶対反対です。
ケアプランが有料化されると、①～④の理由はもちろんであるが、質が上がるとはとても思えない。居宅の経営にも大変影響し、介護保険の崩壊につながると思う。
利用者の負担が重くなる一方で、内容や質は低下と思われる結果になると思います。
サービス料が値下がりしている中、それ以上に負担が増えるので、サービスを削る利用者が出てくる。サービスを削り生活が成り立たない利用者の支援が大変になる。
介護サービス料も度々値上がりし、利用者様から苦情があります。ケアプランが有料化するとケアマネに対する要求が高まるのは確定だと思います。
ケアマネジャーの給料が上がるわけではないなら必要ないと思います。それより仕事を減らしてほしい！！
公平中立な立場が保てなくなる。純粋な信頼を得られなくなる。
ケアマネジャーの仕事を続ける気持ち、意欲が低下します。
ケアプラン有料化により利用者・家族の要求のものとケアマネジメントをすることでモチベーションが下がり、ケアマネジャーを続けることができなくなり、ケアマネジャーが減少することもあると思う。

必要な人は有料になっても利用するでしょうか？有料化してもケアマネジメントの質が上がると思えない。これ以上のケアマネ負担増は業務多忙となりケアマネジメントの質低下を招くと思います。
有料化を導入しても、ケアマネジメントの質、ケアマネジャーの処遇改善にはつながらないと思う。単なる介護給付費の抑制でしかない。
ケアマネジャーの仕事量の負担が増えることは反対。
有料化で公正中立を保つことが難しくなる。
ケアプランを有料化することはよいことだと思う反面、サービスが受けられない人が出てくる可能性があると思います。ケアマネ側はもちろんそれに見合うサービスを提供しないといけません。
有料化についての説明をCMがしないといけない。その他CMの負担が多くなる事、過剰な要求に対して対応等、CMにとって利点が無く利用者にも利点を感じない。介護保険制度の観点からずれている。
ケアマネの負担を増やすだけで処遇の向上にはならない。
お金を払っているのだから言う通りのプランを作してほしいと御用聞きプランを要求されることが心配。
介護保険制度がよく分かっていない利用者・家族も多く、有料になればケアプランを断る人やクレームをつける人への説明で、本来の相談援助業務に支障が出ると思います。
①～④そのもの。全ての人にしわ寄せがくる。介護難民が増え、利用を控えることでいのちにも関わる可能性がある。ケアプランセンターも事業が成り立たなくなり、公正中立の立場に誰が立つのですか？利用者への情報量も減ると思う。
金銭的困難で必要なサービスを受けられない方もいる中で、さらにケアプラン作成にお金が必要となればサービスすら受けられなく方も出てくる。頑張っって今まで国を支えてきた高齢の皆様を苦しめる考えはおかしいと思う。
高齢者はいまでも利用料の支払いだけでもカツカツです。新たな負担増をケアマネが説明し集金するのはとても辛い、そんな仕事したくない。
介護が必要な弱者に影響が大きい。
金額による。価格一本化。
相談するだけでお金がいるなら、負担が心配になり相談しなくなる。介護保険法導入時の理念を歪めることになる。
経済的に負担が厳しい人は、介護保険の利用そのものをやめてしまう恐れが出てくると思う。
特に②について、ケアマネと利用者が不利になると思います。③については今でも過剰な要求をされることがあり、困っています。
公正・中立的な立場が崩れていき、サービス優先がいいサービスになっていってしまう。

利用者様にこれ以上の負担を求めるべきではないと思う。
単なる御用聞きになる。
有料化の趣旨が不明確である。
利用者、サービスに対して公平性が保てなくなります。利用者の過剰な要求に応じないとケアマネ変更につながり混乱する恐れがあります。
有料化にともない負担額相当のサービスを減らさないと金銭面が苦しくなる。受けたいサービスを我慢しなくてはいけない。
有料化によりケアマネをころころ変更する。過剰な要求をケアマネがして当たり前だと。何もしてくれないケアマネは不満多大する。
有料化にするときは、利用者に対しての説明・指導も国としてきちんとしてほしい。
今でさえお金がなく生活を切り詰めて、サービスを減らしている利用者が多い中で、有料化になれば必要な人に必要なサービスが受けられなくなると考えられます。
ケアプランは利用者からすれば目に見えない調整が必要として、プロだから出来るものがたくさんあります。有料化にすれば入口の所で断念したり、ケアマネジャーに対して更に求めたり、不信感が出てくる。
介護が必要な人の利用者が必要なサービスが使えない。介護難民が多く出る可能性がある。
有料化することで他のサービスを減らさないといけない場合が出るのではないか。利用者負担が増えることに理解を得られるか。